

2014年6月21日-22日開催

「第4回腎臓・透析医のための臨床研究てらこ屋」

先日、弊機構主催「第4回腎臓・透析医のための臨床研究てらこ屋」を開催、無事に終了することができました。厚く御礼申し上げます。

今年も講義とグループワークで構成し大変ご好評をいただきました。ご参加者のアンケートを抜粋し、ご紹介いたします。(コメントは原文まま掲載しております。)

(回答枚数 96 件/参加人数 101 人)

〇てらこ屋を受けると変わる！

てらこ屋を受講後、臨床研究に対して、また日々の診療に対しての意識が変わり、モチベーションも上がる！とご感想をいただいています。



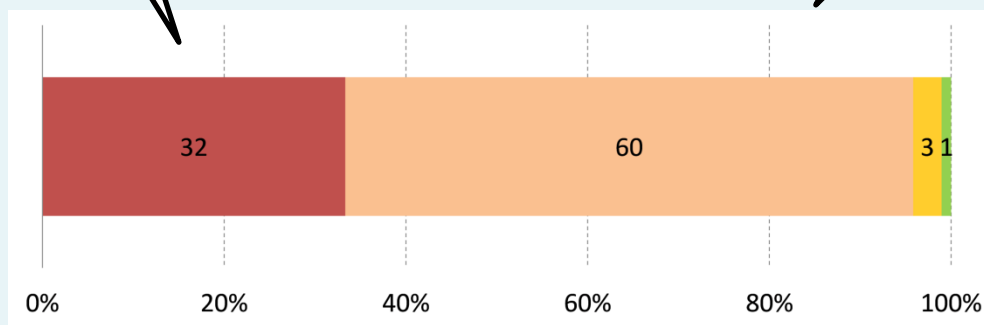
Q. 臨床研究に対する考え方は変わりましたか？

■ とても変わった ■ 変わった ■ どちらでもない ■ 殆ど変わらない ■ 全く変わらない

<参加者コメント>

臨床研究＝統計というイメージだったが、RQ・PECO など過程が一番大切とわかった

新たに臨床研究を行いたくなった



デザインが非常に重要ということが良く分かった。もっとデザインを明確にして、研究をはじめないといけないという気持ちになった

大がかりなイメージをもっていたのですが、日常のふとした疑問から今回のようなプロセスを加えれば、きちんとしたRQができるのだと驚きました。これなら自分にもできるかもしれないと思えるようになった

○日々の診療姿勢にもよい影響が！

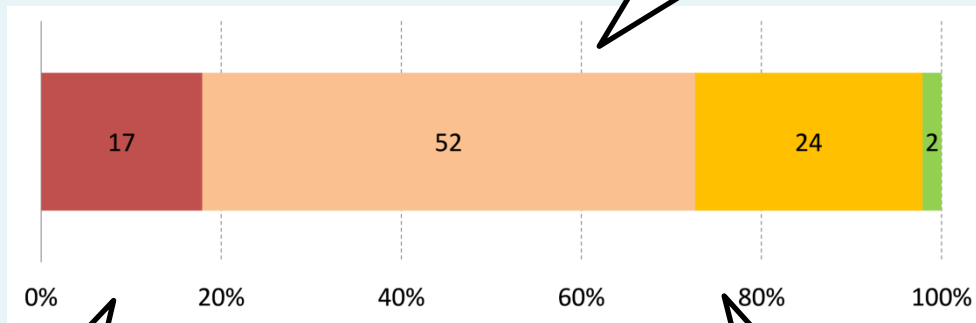
Q. ご診療への姿勢に影響はありましたか？

<参加者コメント>

■ とてもあった ■ あった ■ どちらでもない ■ 殆どない ■ 全くない

自らの医療行為が来すアウトカムを明瞭に意識できると思う

日々の診療で RQ を探しつつ、PECO にできないかどうかも同時に考えていこうと



自分の考えているテーマの研究が可能と分かり、意欲がでた。

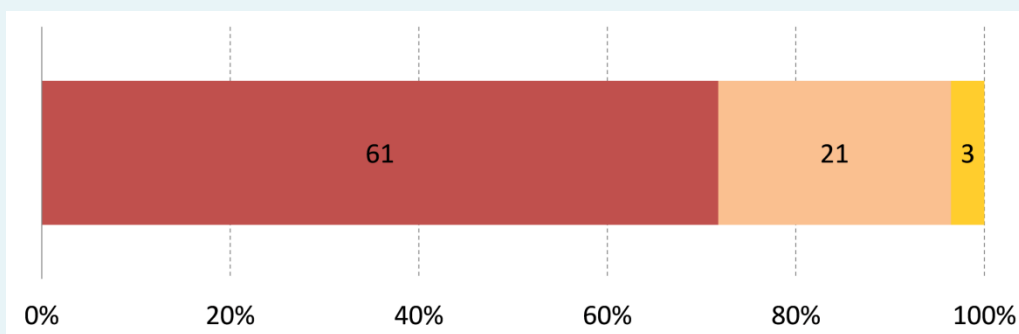
少なくとも情報を何でもうのみにしなくなると思う

Abstract の読み方が変わった。書くのに困っていた Discussion を記載する手がかりを得た今後の論文や他の吟味ができそう。

○90%の方が臨床研究についてもっと学びたいと回答！

Q. 臨床研究についてもっと学びたいと思いませんか？

■ とても思う ■ 思う ■ どちらでもない ■ 思わない ■ 全く思わない

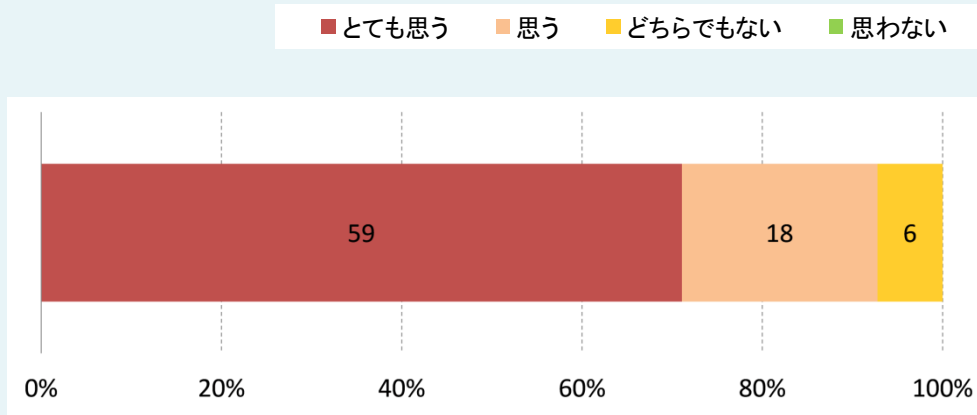


○グループワークが充実！

グループ最大 7 名に 1 名のファシリテーターが担当しますので、講義で学んだ内容をより深く考え、身につけていただくことができます。



Q. この授業に全体的に満足している

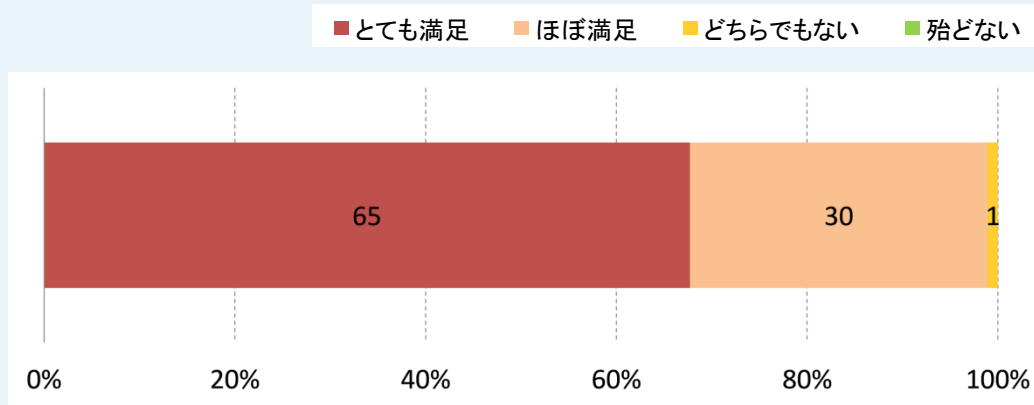


<参加者コメント>

講義で学んだことをグループワークでディスカッションすることで掘り下げられるし、理解が不十分であったり、疑問に感じることをファシリテーターのアドバイスで補完することができ、知識の習得、実践にきわめて有用だった

○99%の方が「とても満足」「ほぼ満足」と回答！

Q. 本セミナーの全体的な満足度はいかがですか？



○90%以上の方が本セミナーを他の人に「強く勧めたい」「勧めたい」と回答！

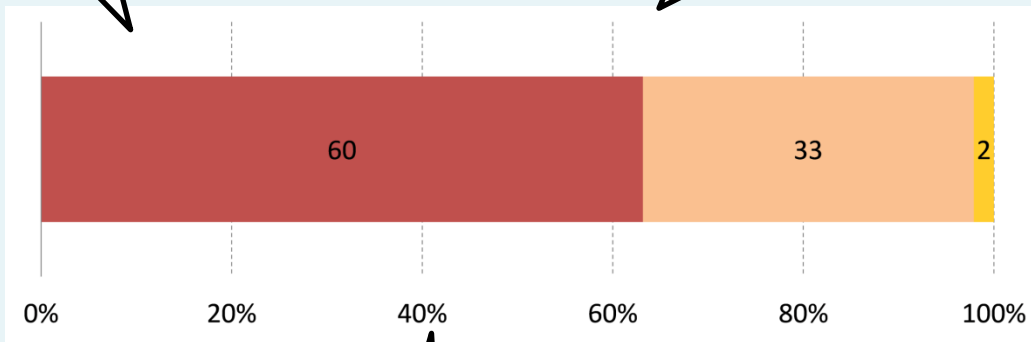
Q. 本セミナーへの参加を他の人に勧めますか？

<参加者コメント>

■ 強く勧めたい ■ 勧めたい ■ どちらでもない ■ 殆ど勧めない ■ 全く勧めない

今まであいまいになっていたことが、明確になって、勉強をさらにすすめていきたいと思い、いい機会になりました。

この2日間だけでかなり勉強できた。予習が大事である程度知識を入れていたので、なんとかついていけた。とても良い雰囲気楽しかった。



大変勉強になった。自分の臨床研究に行き詰って参加したので、いろいろポイントをしばって教えて頂き、新たな活力をいただきました。講義の質の高さに驚きの連続でした。研究は「自己満足」ではなく「人に伝える」ために、よりよい報告を目指してがんばりたいと思う

臨床研究を実施するうえで、具体的に進めていくべき手順を明確に示していただいて、視野が広がった気がする



次回は 2015 年 6 月 20 日(土)、21 日(日)京都 和順会館にて開催を予定しています。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。